

五業之子

No. 142  
—発行日—  
2016.12.22  
編集

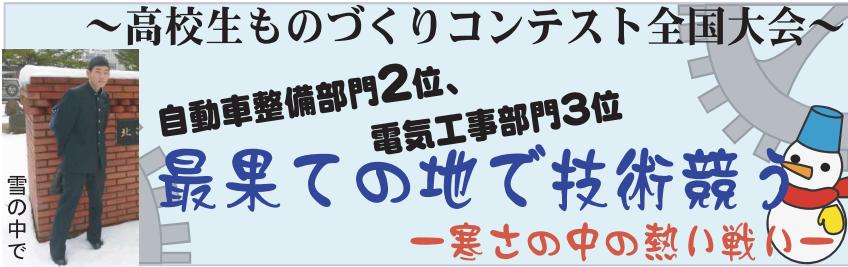
編集  
長崎工業高校新聞部  
—発行—  
長崎工業高校新聞部

おとしものは何ですか？

十二月に入つてからと  
いうもの、日に日に寒く  
なつてきてます。皆様  
のお体に異変はないでし  
ょうか。風邪をひいて、  
授業で遅れが生じ、テス  
トの点数を前回から落と  
してしまった人もいるの  
では？

「落とす」：たとえは、  
授業中に文房具を「落とす」、受験や資格試験を  
「落とす」などなど「落とす」にもいろいろあります。

落とすの危険さがありますと  
落とすといいものといえ  
ば、「厄」（憑きのもの）  
くらいでしょうか。  
私はかつて死を覚悟す  
る体験をしたことがあります。それは、自転車で下り坂に  
差し掛かつたところで、突然異変が。ブレーキが利か  
ないが、頭が真っ白になり  
ながら、靴と真っ白になり  
擦りで止めでみようとした  
り、標識を掴んで止まろう  
うとしたりとできうる限りのあがきを見せました。



「上には上がいることが分かった。そして大会を振り返り一位を取れな

北海道札幌地方自動車整備振興会で行われた全国高校生ものづくりコンテスト自動車整備部門で、本校から出場したのはM3本多泰河君。結果は惜しくも2位でした。本多君は全国大会の様子について「選りすぐりの選手が集まるため会場の雰囲気がビリビリしていた」

十一月十二日に北海道  
リコンテスト全国大会」  
し、みごとに入賞を果たす。  
**自動車整備部門 第一位**  
**技術の高み財で感じて**

しかし、自転車の勢いは、とどまる歩道を知らない。なんとか歩道に入るることができ事なきを得ました。が、自転車の異変を猛省しました。通行人がいなかつたことは不幸中の幸いでした。

(岡本) りその資格に挑戦せずに工事担任者DD3種などはの勉強をして土台を固めるとのことが大切にあります。足元を固めないとぶらついてまともに上を目指すことがでません。目標を高く掲げることを見過ぎて足元への注意が疎かになってしまいませんか。時々足元に視線を落としあてみてください。華やかな活躍の陰には地道な努力あります。日頃の積み重ねが重要です。

▼ 「伸び太」  
アイテムを上段へ！



全国大会などといふことは、各都道府県の強豪高校が、めのつまるといふこと。それは、中でも、ユニークだと感じたのが、ロボットが右下だと書いた真正のロボット。写真ではなく、子機です。

一ブログアーミング  
コンテスト  
プログラミング  
想いを書きこんで  
十一月五日に埼玉県さ  
三行で  
5位



▲みんなで集中！

ちなみに、大会前に情報報道技術科二年生の沼田がこのプログラミングコンテストの話がありまし  
た。このコンテストに興味を持ち、参加したいといふ生徒もいるとか。  
ぜひ、参加して来年はさらに良い結果が残せることを期待します。

**本番は緊張感にのまれました。**

高校生のづくりコンテスト電気工事部門 第二三位

▲完成品と記念撮影

